

Kurilon Workshop News

クリロンワークショップ便り
No.24 2017年5月

No.
24



／ 新年度がんばるぞ！ ／



(デザイン: 画空間 豊島 愛)

ユーザーの声をフィルムに表現する
クリロン化成株式会社
<http://www.kurilon.co.jp/>

心が豊かであるために・・・
KURILON Workshop
<http://www.kurilon.co.jp/company/workshop/>

画空間 Art Space
<http://www.a-kukan.com/>



▲本社正面玄関前



入社式

「仕事を通じて
社会に貢献し
自分自身も成長へ」

桜の花も咲き始め春の訪れを感じる4月3日の月曜日、製造職8名、事務職3名、技術職3名、営業職7名、総勢21名の新入社員がクリロン化成の仲間に加わりました。このように沢山の新入社員を迎えたのは初めての事です。

当日は、社長以下役員と先輩社員出席のもと、大阪本社にて入社式が開催されました。

新春 蔡國華作品展

2017



画空間ギャラリーにて、2017年最初の展覧会「新春 蔡國華作品展」が1月10日から14日までの5日間開催されました。

油彩を中心とした新作が約20点ほど会場に展示されました。絵画は大きいものから小さいものまで様々ですが、全体的に色調を抑えた作品で統一され、落ち着いた空間となりました。

「旅人」「何処へ」などの新しいシリーズはあえて額装されていないシンプルな仕上げとなっており、とても新鮮な印象です。その小さなキャンパスの上には見る人の想像力をかきたてるような、大きな世界が広がっていました。

今回、会期は少し短めとなりましたが、多くの方がギャラリーに会場され、作品をじっくりと楽しんでくれる様子が見られました。

新年を迎え、画空間と蔡さんの活動も新しい気持ちでスタートいたしました。今年もまた、あらたな作品が多く生み出されることに期待が高まります。

画空間 小川 あきこ



緑風会

研修親睦組織

当社には入社後の年数や役職別に、各種職種を横断した研修親睦組織があります。その中の「緑風会」とは入社4年未満の社員が年に1回集まり、実行委員会方式で、運営委員が研修内容を企画、実施します。各地に事業所が分散しているため、横断的な集まりは社内の結びつき強化においても必要不可欠です。

「緑風会」は、今回で18回目。「他部署との協働」をテーマに3月10日から1泊2日、総勢41名で、名古屋の料理旅館にて研修を実施しました。

協働といっても社歴の浅いメンバーが多く、私たちはまだまだお互いのことを知らないのではないのかと考え、まずはお互いの業務を理解するところから、グループディスカッションを始めました。そして、業務を理解した上で更なる疑問や要望等についても深めていき、グループでは様々な意見が飛び交いました。



▲グループディスカッション

他にも、自分の意見を相手に伝えるためにはどのようにすれば良いのか、聞き手はどのようなことに気をつければ良いかなど、協働において重要なコミュニケーションについても考えました。最後は社長より「コミュニケーションについて」講話をして頂き締め括りました。

懇親会ではクリロン製品や会社に関するクイズなどが話題がされ、大変盛り上がり、普段会うことのない事業所の社員との交流など、とても有意義な時間を過ごすことができました。

実行委員 深町 早姫

第68回
全国カレンダー展
全国中小企業団体
中央会会長賞

蔡國華2017
カレンダー通勤絵速
Sketch Life

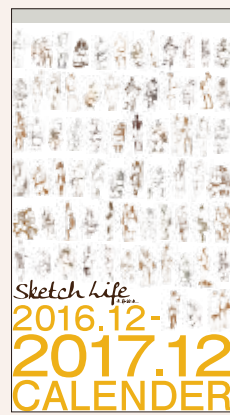
GREGOR
INTERNATIONAL
CALENDAR
AWARD 2017

昨年末に行われた「第68回全国カレンダー展」で、画空間デザインの『蔡國華2017カレンダー通勤絵速（つうきんかいそく）』が、「全国中小企業団体中央会会長賞」を受賞し、1月16日に行われた東京ゲートシティ大崎での表彰式で画空間栗原代表が登壇、賞状を受け取りました。

また、同カレンダー作品が「ドイツ国際カレンダー展2017」で銅賞受賞という嬉しい知らせも頂きました。

画空間が開設されてから6度目のカレンダー制作ですが、数年前からは凸版印刷株式のディレクターも企画段階から加わり、蔡先生、画空間デザインチーム共々力を合わせアイデアと挑戦を重ねた結果が、ようやく実を結んだ形となりました。

画空間 近 ゆうみ



「画空間とカレンダー」凸版印刷株式会社 日南山 貴司

画空間の皆様と物創りを一緒にさせていただくようになり3年が経ちます。図録やカレンダーの制作に携わりながら、新しい発想、挑戦の精神、チーム力向上など画空間のこだわりやこころざしを肌で感じてきました。

楽しさの奥に強いエネルギーが脈打っている、その心意気の中、印刷を担う立場として、高品質で美しい仕上がりを求めて取り組み、過去に類を見ない大胆かつ斬新なカレンダーで受賞できたことを嬉しく思います。

蔡國華先生の魅力溢れる作品を活かし、食欲にさらなる高みを目指して、画空間とともに歩んで行きたいと願っております。



プロフィール
広島県呉市出身
東京芸術大学日本画専攻卒業
卒業後6年間創作活動を続ける
凸版印刷にてディレクター職を務める

▶グループ発表

